

ばんけい

教育ほつとにゅーす
かわら版こ みち
教育の小径 No.140
2020 June
6月号

(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生

今月のことば

たい き ばん せい
大器晩成

釣鐘のような大きな器はすぐにできあがりません。才能のある人は、若いときに目立たなくても、年をとると徐々に大成することを行います。

授業参観日のもち方

- 授業参観日は、保護者が学校の教育活動や授業の様態、わが子をはじめ子どもたちの様子などを観察することができる貴重な機会です。
- 保護者は、家庭とは違ったわが子の様子を直接観察することができます。担任の指導の考え方や方法などを理解する機会にもなります。

今月の 記念日 かえるの日
(6月6日)

梅雨時になると、カエルは「ケロ(6)ケロ(6)」と鳴くことから、「かえる友の会」の会員らが1998年(平成10年)に提唱しました。

授業参観日のねらい

各学校では、毎月授業参観日や保護者会を計画しています。6月には、土曜日や日曜日に授業参観日を設けている学校が多いようです。日ごろ仕事をもっている保護者も学校に来ることできるようにとの配慮からです。

6月といえば、4月に進級して3か月が経った時期です。4月の保護者会からはほぼ2か月が経っています。新しい担任に変わったり、組替えが行われたりした学級では、担任や友だちとの新しい関係が生まれ、相互の信頼が徐々に深まってきている時期です。教師の児童理解も深まり、授業も徐々に軌道に乗ってきたころでしょう。

授業参観日には、次のようなねらいがあります。まず、保護者にとってのねらいです。保護者は、日ごろ目にすることができない、学校の教育活動の様子や授業の様態について直接観察することができます。校舎の施設や設備の状況を知る機会にもなります。保護者は期待と不安を抱きながら、授業中のわが子の様子を注視しています。

一方、教師にとっては授業を公開することにより、授業の進め方をはじめ、子どもたちとの接し方、学級経営の方法などを保護者に知っていただく機会

になります。授業参観日には、保護者が安心感を抱き、「この先生でよかった」と思ってもらえるような授業を展開する必要があります。

授業参観日は、教師にとっても子どもたちにとっても緊張する1日です。

どの子にも出番をつくる

授業参観日に特に留意したいことは授業のなかでどの子にも出番をつくることです。出番をつくるとは、発言の機会を設けたり、活動を組み入れたりして、一人一人が授業に参加している姿が見えるようにすることです。

保護者の多くは、学級全体というより、わが子の一挙手一投足の様子に注目しています。はらはらどきどきしながら授業を参観している保護者もいるでしょう。教師はこうした保護者の気持ちを察することが大切です。

つまずきがちな子どもには特に配慮します。作業の遅い子どもにも待つ心のゆとりが求められます。教師が指名しても緊張のあまり発言することを躊躇する子どももいます。このような場面では、教師が代わってノートなどを読み上げ、優れているところを褒めてやります。誤った答えを発言した子どもには、その理由を丁寧に説明し、正しい答えに導いていきます。

どの子どももわかったという充実感や理解できたという納得感をもてるよう、教師は子ども一人一人に応じた指導を重視します。保護者は教師の一人一人の子どもへの丁寧な対応ぶりに共感します。

授業について評価を受ける

授業参観日は、教師が保護者から評価を受ける機会でもあります。

授業参観日のあと、保護者との話し合いの時間が設けられている場合があります。ここでは、授業のねらいや教師の願いを話し、保護者から授業に対する感想や質問などを受けます。回答する際には、全体の場で話したほうがよいか、あとで個別に相談に乗ったほうがよいかを判断します。

授業についてのアンケートを実施する場合もあります。記名にするか無記名にするか、学校として方針を決定しておきます。学校や教師への個人的な質問を記載する場合には、実名を書くように依頼します。個別に直接回答することができるからです。

授業参観日は年間にわたって計画されています。いろんな教科や領域の授業を公開するなど、保護者がさまざまな場面の子子どもたちを参観できるよう配慮することが大切です。

家庭への連絡のポイント

学校や教師には、家庭や保護者と日常的に綿密な連絡を取り合うことが求められています。家庭への連絡には、内容によって異なりますが、一斉に行われる場合と事案にもとづいて個別に行われる場合があります。

前者の場合には、学校通信や学年・学級通信を活用したり、メールや電話などで一斉に伝えたりしています。かつては、急ぎのときなど電話での「緊急連絡網」を使って、保護者に連絡を依頼する仕組みがつくられていましたが、個人情報保護の観点からこの種の資料を作成しなくなりました。

家庭に個別に連絡する場合には、トラブルに関することが多いようです。内容にもよりますが、軽度な場合には電話が一般的です。保護者のなかには学校から電話が来るとびっくりする人もいるといいます。最近では、固定電話を置いていない家庭もあり、携帯電話を利用することもあるようです。ただ、電話では相手の顔が見えないという問題があります。また、長時間話すことが困難な場合もあります。

生徒指導上の問題や教師の指導に関わる内容の場合には、学校に来ていただき、直接話すようにします。その場には、できるだけ管理職や学年の同僚などが同席するようにします。

トラブルに関することは、早期の気づきと早期対応が原則です。最初のボタンをかけ違えると、事が重大になってしまうことがあります。管理職の指導のもと、早めに家庭に連絡し、学校の方針を伝えるとともに、課題に対して保護者と一緒に対応することを伝えます。学校や教師の誠意を目に見えるかたちで示すことが重要です。

教育の動向

新型コロナウイルス感染症の予防

文部科学省は、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大を受けて、このほど指導資料『新型コロナウイルス感染症の予防～子供たちが正しく理解し、実践できることを目指して～』を作成しました。本指導資料は、小学校・中学校・高等学校の教師向けに作成されたもので、日常の保健指導の場で活用することができます。

本指導資料には「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策」「感染症の予防(手洗い、咳エチケット、3つの密)」「正しい情報の収集」「新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見」を

テーマに、6つの指導例が示され、それぞれにねらいと指導内容と参考資料が示されています。

活用に当たっては、校種はもとより、子どもたちの発達段階を踏まえて指導することが求められます。また、新型コロナウイルス感染症については、未だ感染源や感染経路などが明確になっていないことが多々ありますから、指導する時期における最新の知見にもとづいて指導する必要があります。

小学校体育科(保健領域)では、病気の予防に関連して病原体や体の抵抗力などを扱うようになっています。本資料を活用して、感染症の予防について指導することができます。

本指導資料は文部科学省のホームページで見ることができます。

北 俊夫の「実践と研究」の足あと

8

子どもとの共同文集

国語科授業の一環として「文集づくり」に取り組んだ時期がありました。多くは子どもたちの作品を一冊にとりまとめたものでした。卒業文集はその典型的な作品でした。

手元に『ぼくらの「豪商」研究』という社会科の文集があります。これは6年の小単元「大商人の力」の実践記録です。指導計画とそれにもとづく授業記録(この部分は、教師が執筆したものです)とともに、子どもたちがグループごとに作成した作品、学習後にまとめた子どものノートの記述などから構成されています。全体で185ページにもなっています。すべて手書きです。多くの時間と労力を費やしたことが思い出されます。

教師と子どもたちが共同で作成した文集には、ほかに『ぼくらの社会科

研究 日本の水産業』(123ページ)があります。これも手づくりです。

社会科で太平洋戦争について学習したあと、子どもたちの感想を『現代っ子の戦争観』という文集にまとめました。これを読んだ保護者からたくさんの感想文が寄せられました。保護者の了解を得て、感想文をもとに『保護者版「現代っ子の戦争観」』というタイトルの文集をつくりました。

学習してわかったことや考えたことを一冊の文集にまとめることにより、学習の足跡を目に見えるかたちに残すことができました。それを互いに読み合うことにより、学習成果を確認し学び合うことができました。子どもたちが作成した文集はいまも自宅に保存されています。ページを開くと、当時の子どもたちの顔が目前に浮かんできます。

INFORMATION

「なぜ」で読み解く社会科授業のヒント

「なぜ」がわかると、授業が変わる!

- 著者/北 俊夫
- 定価/本体1,200円+税
- 発行/株式会社文溪堂

A5判 96ページ

学習指導要領改訂の趣旨を踏まえたより社会科らしい授業づくりに役立つ!



編集後記

家で過ごすことが多くなり、運動不足解消のためストレッチや体操を始めました。自分が体操を始めると、子どもたちが喜んで参加(邪魔)してきます。結果的に家族みんなで運動ができ、大人が率先して始めることが大事だと思いました。(K記)

企画・編集: ぶんけい教育研究所
発行: 株式会社文溪堂
発行日: 2020年6月1日